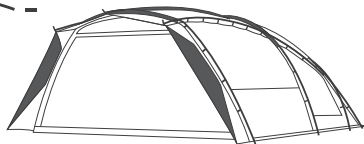


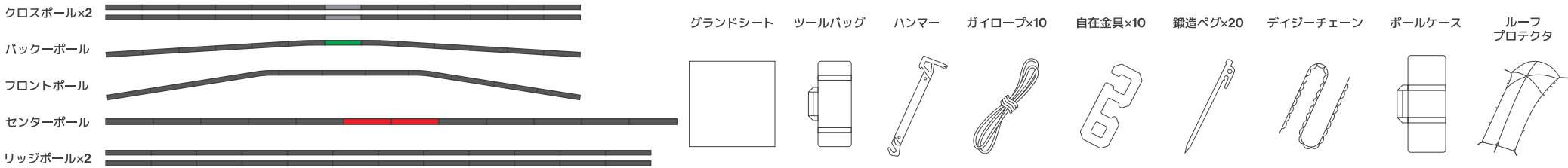
取扱説明書

RWS0211 CB/GR/BF - ボーデン ミッド - BODEN MID



この度はラーテルワークス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全にご使用いただくために、下記説明をよく読んでからご使用ください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。ご不明な点や製品に不具合が確認された場合は直ちに使用を中止し、弊社までお問い合わせください。

セット品 ※はじめに必ず不足がないかご確認ください。



安全上の注意事項 ※ご使用の前によく読んで予測される事故を回避して安全にご使用ください。

警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- **ご使用前に必ず取扱説明書を読み、一度組み立ててください。**
キャンプにでかける前に、取扱説明書通り付属品に不足がないか確認し、必ず一度組み立ててください。まれに縫製上の不備や付属品の不足により、テントが建てられない場合があります。テントを収納する時は、付属品の数量を確認してください。
- **テントの近くや内部では火気を絶対に使用しないでください。**
テントの防水加工生地は、熱に弱く、燃えやすくなっています。火気を使用した場合、テントが燃えたり、ヤケドなどの原因となります。テント内部の照明はバッテリー式ランタンや懐中電灯を使用してください。
- **テントを使用する際は、定期的に換気をしてください。**
通気性が悪くなり、最悪の場合は酸欠により死に至る可能性があります。また、外気温との差が10℃前後になると結露が発生する可能性があります。定期的な換気を行うことで結露の低減につながります。
- **小さなお子様のご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。**
小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業はさせないでください。日中テントの中は高温になる場合があります。熱中症になる可能性があるため大変危険です。

警告 怪我や本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

- **テントは必ず2人以上で組み立ててください。**
1人で組み立てると、フライシートやポールに無理な力がかかりやすく、テントが破損する場合があります。
- **設営・収納作業には十分注意し、必ず手袋を着用してください。**
設営・収納作業時には、テントポールのストッパー部分やペグ固定時にハンマーなどで手や指を挟んだりする可能性がありますので、作業中は、必ず軍手等を着用し、怪我や事故のないように十分注意しながら作業を行ってください。
- **設営場所は、石や小枝などをあらかじめ取り除いて整地してから設営してください。**
テントが破損する恐れがあります。
- **フライシートに鳥の糞や樹液がたれそうな場所での設営は避けてください。**
鳥の糞によりフライシートに穴が空いてしまう可能性がございます。また、樹液が付着してしまうときれいに落とすことはできません。
- **ポールを扱う場合には、周囲に十分気を配りながら、事故やケガなどないよう設営してください。**
ポールは細く長いので、周囲にいる人(特に子供)の目に刺さったり、車などをキズつける可能性があります。また、ポールが折れた際応急処置として、速やかに添え木をあて、ビニールテープなどで固定するか、撤収してください。
- **ペグやガイロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。**
風でテントが飛ばされたり、屋根部に雨水が溜まってテントがつぶれる危険があります。テントが吹き飛ばされた場合、人や車、他のテントなどに当たって大きな被害になる可能性があります。ペグは全数きちんと打ってください。また、補強用ガイロープは全数きちんと張ってください。撤収時には、必ずペグを全数抜き取り、数量をチェックしてください。テントは、ペグで固定する前、またはペグを抜いた時、急な突風で飛ばされることがあります。テントが飛ばされないよう、手を放さないでください。ペグを打つ前に、補強用のガイロープをあらかじめ仮止めておく方法もあります。また、撤収時であれば、最後に補強用ガイロープを抜けば飛ばされません。

メンテナンス / 保管方法

- フライシートの汚れを落とす場合は、水で洗い流すか、乾燥した状態でブラシなどで払い落とししてください。汚れのひどい場合には中性洗剤を水で薄め、汚れた部分をスポンジなどで軽くこすった後、水で洗い流してください。ただし、強い液性の洗剤を使用したり、強くこすったりすると、生地外側の撥水加工(テフロン加工を含む)が極端に低下しますので、ご注意ください。
- 生地の外側を洗う時には、内側の防水コーティング面を傷つけないように注意してください。洗濯機で洗濯したり地面にこすりつけたりすると、コーティング面に傷がつく事があります。また、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。コーティング剤が溶ける可能性があります。濡れたまま保管すると、カビや悪臭、フライシート劣化の原因になります。使用後は十分乾燥させてから保管してください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備がございましたら弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証・修理できない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。 | 4. 不測の事故による製品の故障。 | 7. 分解したことによる不具合の発生・破損。 | 10. 他社製品との組み合わせによる破損・不具合。 |
| 2. 素材の経年劣化による製品の寿命。 | 5. その他製品上の欠陥以外による製品の故障。 | 8. 落下やその他の衝撃による変形・破損による不具合。 | 11. 使用した際に破損したペグ。 |
| 3. 改造及び粗雑な扱いによる故障。 | 6. ゴミやサビによる故障。 | 9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。 | |

修理について

1. 修理が必要な場合は、破損された時のご状況、修理箇所の詳細(破れのサイズ等)がわかる写真を添付の上、info@ratelworks.jp までメールにてお問い合わせください。
2. 弊社にて修理内容を確認し、お見積もりいたします。お客様のご了承をいただいた後、修理を開始致します。
3. 修理品の汚れを綺麗に落とし、必ず十分に乾燥させてください。
4. 修理箇所がはっきりと解るように、はがれにくいマスキングテープなどで印をつけてください。
5. 修理が必要な製品のみ発送してください。(すべての商品を発送されますと、返送の際に返却されない可能性があります。)
6. 修理品の運賃並びに修理費については下記の規定とさせていただきます。

※保証対象の場合：往復の運賃・修理費は弊社が負担いたします。
※保証対象以外の場合：往復運賃・修理費はお客様のご負担とさせていただきます。
※製品を修理する場合、新品に戻るわけではないため、縫製や修正箇所が目立つ場合がございます。予めご了承ください。
※修理対応には、およそ2週間頂戴しております。予めご了承ください。

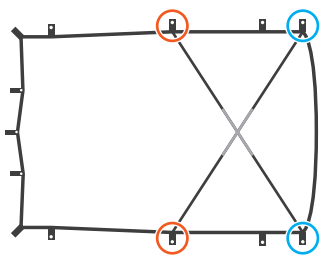


不明な点やお気づきの点がございましたら、弊社までお問い合わせください。

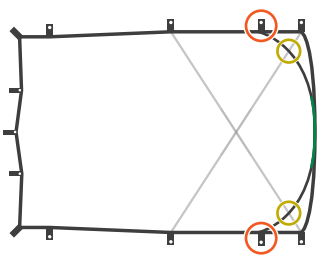
株式会社丸栄
info@ratelworks.jp
MADE IN CHINA

設営方法

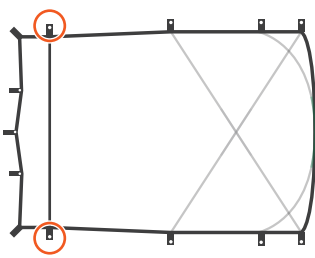
1 フライシートを広げクロスポールをセット



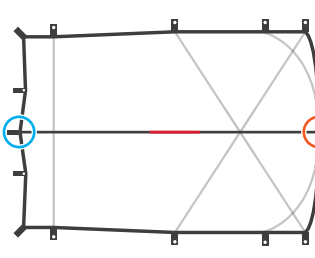
2 バックポールをセット



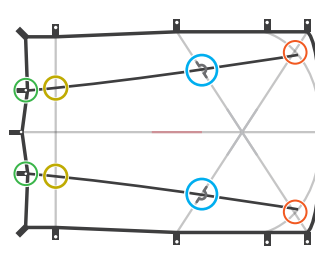
3 フロントポールをセット



4 センターポールをセット



5 リッジポールをセット



◀◀◀ 設営を行う前に左の QR コードから、ラーテルワークス公式チャンネルの設営動画を取扱説明書と合わせてご覧ください。

1 クロスポールのセット、フライシートの立ち上げ

1. フライシートすべてのジッパーが必ず閉まっていることを確認してから設営を行ってください。
2. クロスポール(銀色の節があるポール)を入口が灰色のスリーブに通します。
3. 赤○位置のグロメットにクロスポールの片側を挿します。
4. クロスポールを持ち上げ、青○位置のグロメットに挿し、自立させます。



2 バックポールのセッティング

1. バックポール(緑色の節があるポール)をフライシート後方にある入口が緑色のスリーブに通します。
2. スリーブに通したバックポール両端を赤○位置のグロメットに挿し、フックをかけます。
3. バックポールとクロスポールの交差点(黄○位置)を巻き留めします。



3 フロントポールのセッティング

1. フロントポール(湾曲した節がある黒色のポール)をフライシート前方の入口が黒色のスリーブに通します。
2. ポール両端を赤○位置のグロメットに挿し、フックをかけます。
3. 立ち上げる前にフロントパネルのジッパーを 30cm 程度開けておきます。

※上記手順はポールを寝かせたま行ってください。



4. フロントポールを立ち上げます。赤○位置のグロメットを少し後方にずらしておきます。

※この後の設営手順でセンターポールをスリーブに通しやすくなります。



4 センターポールのセッティング

1. センターポール(赤色の節があるポール)を組み立て、前方中央から入口が赤色のスリーブに通します。

※センターポールは、必ずクロスポール 2 本の上を通過させてください。

2. フロントポールのグロメット位置を元に戻し、センターポール後方を下げ、後端をフライシート赤○位置のグロメットに挿し、フックをかけます。



3. センターポール先端を青○位置フライシートのひさし先端アジャスター付きグロメットに挿します。
4. フライシートとテープを持ち、アジャスターを最後まで、引き絞ります。

※フライシートにたるみが発生し、ポールに負荷がかかり破損したり、雨だまりの恐れがあります。



5 リッジポールのセッティング

1. リッジポール(全節が黒色のポール)をクロスポールを通したスリーブの青○位置にあるループに通します。
2. リッジポール後端をクロスポールとバックポール交差点付近(赤○位置)にあるグロメットに挿します。



3. リッジポール先端を緑○位置のフライシートひさし先端アジャスター付きグロメットに挿します。
4. フライシートとテープを持ち、アジャスターを最後まで、引き絞ります。

※フライシートにたるみが発生し、ポールに負荷がかかり破損したり、雨だまりの恐れがあります。

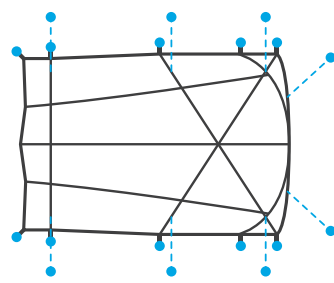
5. リッジポールとフロントポールの交差点(黄○位置)を巻き留め、フライのフックをすべてかけます。



6 各所ペグダウン・フライシート設営完了

ペグダウン位置平面図

● ペグダウン位置
--- ガイロープ



1. フライシートの各ポール端を挿し込んでいるグロメット位置をペグダウンします。
2. フライシート前方のひさしをペグダウンします。
3. ガイライン8箇所をペグダウンします。

7 インナーテントの設置、ビルディングテープの収納

1. 地面にグランドシートを敷き、その上にインナーテントを広げます。
2. インナーテント中央頂点のフックをフライシート頂点のリングにひっかけ、中央から順にフックを掛けます。
3. インナーテント 6 カ所のバックルをフライシートにはめます。



4. 最後にリビング部分のビルディングテープを外して収納メッシュポケットに入れて、設営完了です。

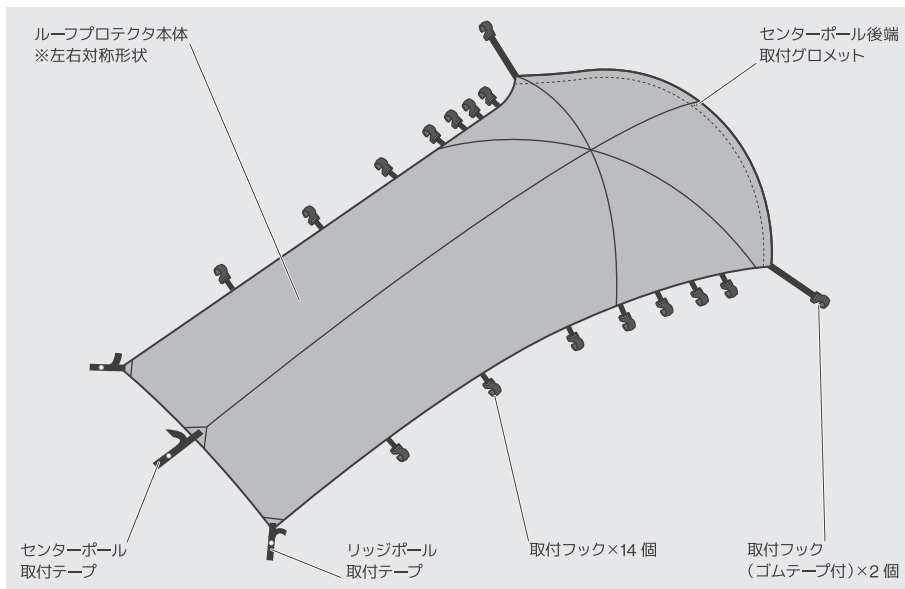


この度はラートルワークス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全にご使用いただくために、下記内容をよくお読みになってからご使用ください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。ご不明点や製品に不具合が確認された場合は直ちに使用を中止し、弊社までお問い合わせください。

ボーデン専用ルーフプロテクタについて

各部詳細・仕様

- 対応テント：RWS0211CB/GR/BF
BODEN MID
- 素材：生地(ポリエステル)
サイズ：展開時(約 70×340cm)
収納時(約 31×20×11cm)
- 重量：約1.8kg



取付手順



後方は取付フック(ゴムテープ付)をクロスポールとバックポールの巻留め部分に固定します。(画像B)



前側のセンターポールおよび、リッジポール先端にグロメットを挿し込みます。後方中央にあるセンターポール後端取付グロメットも挿し込みます。(画像C)

すべての取付フックをリッジポールに嵌め込んでください。(画像D)



品質保証・修理について

お買い求めいただきました製品は万全を期しておりますが、万一不備がございましたら、弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正価格にて修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、場合によっては保証・修理できない場合もございます。あらかじめご了承ください。

- 修理が必要な場合は、弊社までお問い合わせください。
- 修理をされる場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落とした上対象製品をお送りください。
- 修理品には修理箇所が確実に判断できるように、必ずメモまたは下げ札をつけてください。また、破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモ(メール可)を添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については下記の規定とさせていただきます。
 1. 保証対象の場合：往復の運賃・修理費は弊社が負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃・修理費はおお客様のご負担とさせていただきます。

不明な点やお気づきの点がございましたら、弊社までお問い合わせください。

株式会社丸栄
info@ratelworks.jp
MADE IN CHINA